

テーマ：心を騒がせるようなものが周りに溢れる中で、御言葉の知恵に頼って生きていく

○年老いた人物からの四つの知恵：

1. _____ (1-11)

「主に信頼して善を行え。」(3)

「あなたの道を主に委ねよ。主に信頼せよ。」(5)

「主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。」(7)

「しかし主を待ち望む者、彼らは地を受け継ごう。」(9)

a) _____ に心を奪われないこと(1-2)

※イザヤ 40:6-8

「…「すべての人は草、その栄光は、みな野の花のようだ。主のいぶきがその上に吹くと、草は枯れ、花はしぼむ。まことに、民は草だ。草は枯れ、花はしぼむ。だが、私たちの神のことばは永遠に立つ。」

「他人の繁栄に不満を抱いたり、妬んだりするのは邪悪なものであると同時に愚かなことです。彼らが聖徒であろうとなかろうと、彼らが受ける恵みを分配するのは神ご自身であり、間違いなく、この方がご自分のものをどうにでもする権利を持っておられるのです。このような場合に嫉妬を抱くことは、神の摂理を非難することになるのです。」(アダム・クラーク)

b) _____に心を留め続けること(3-6)

「(おのれの喜びとせよに関して)これは獄中でパウロとシラスが祈るとともに賛美していたように…自分の感情を意図的に方向転換させることを含むのです。」(デレク・キドナー)

※1 ペテロ 5:7

「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」

c) _____(7-11)

※マタイ 5:5

「柔和な者は幸いです。その人たちは地を受け継ぐから。」

※黙示録 21:3-4

「…「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられて、彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってくださる。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。」「」